

ひがしおわりの窓

平成24年10月発行 第11号

基本理念

患者さんの立場に立ち、基本的人権を守り、より安全な医療を提供します。



総看護師長
内山 忍

去年の暑さがあまりにも印象強すぎたのでしょうか。“今年の夏の暑さは例年並み”と体感していましたが、実は、過去114年間で4番目に暑い夏だったそうです。そんな夏の暑さもようやく和らぎはじめ、つるべ落としを実感する秋の気配が色濃くなってきました。

秋は、様々な言葉を冠される季節ですが、皆さんは「秋」と聞いて何を思い浮かべますか？食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、それとも芸術の秋でしょうか？挙げていけばきりはありませんが、私にとっての秋は何と言っても「実りの秋」です。店先に並ぶ数々の野菜や果物…、葡萄に栗に柿、密柑に新米等々…。夏の日差しと栄養をたっぷり貯めて育った野菜や果物を手に取ると、何とも幸せな気分になり、それらを如何に美味しく食べようかということばかりを考えてしまいます。しかし、小さな種子や苗から花が咲き、実をつけるまでの細かな成長の過程を知る機会はなかなかありません。種子や苗が姿を変え

ていく過程、そのしくみには、自然の神秘や不思議を感じます。太陽の光や雨、土、風、受粉を手伝う蜂や蝶をも含めた自然界の繋がりに感謝し、成長過程に目を向けて、自然の恵みに感謝したいですね。

もう一つ。秋と言えば真っ赤に染まる夕焼け。西の空が刻一刻と赤く染まり行く様子に、多くの方は何とも言えない物悲しさを感じられるそうですが、私は何故か心がわくわくしてしまいます。子どもの頃、外遊びに興じていても、家の中に居ても、じんわりと目に染みる赤色が目に入ると、日が沈んでいく様子を最後まで見届けないと気が済みませんでした。何度も家から脱走し、両親に叱られた思い出が蘇ります。赤ともオレンジとも言えない柔らかな色と、少し肌寒い空気がとても心地よく感じたのかもしれません。“夕焼け”は夏の季語だそうです。でも、長く伸びる影と燃えるような空の広がり、スケールの大きさを感じ、また、荘厳でパワーを感じる秋の夕焼けこそが一番だと思うのです。

車窓からの夕焼け空を見上げながら、今晩は何をして過ごそうか？とぼんやり考える時間が今のささやかな楽しみです。

“秋深き隣は何をする人ぞ”さて、皆さんは秋の夜長、何をして過ごしますか？

心理教育・SSTについて



心理教育ってなに？

心の病に対する不安やお薬についての疑問など、心の病気の治療について知りたいという御要望がこれまで多くありました。そこで、病気の特徴を知り、病気とどのように付き合えば良いかをお伝えするプログラムが生まれました。それを「心理教育」と言います。そういったプログラムを行うと、病気の再発や悪化を防ぐことができると研究でわかってきました。



東尾張病院でも心理教育をやっているの？

当院の第1病棟で、毎週金曜日の15時から心理教育を行っています。プログラムは、右の表にあるように5回で行っています。心理教育に栄養指導が入っているプログラムは全国的にもまれで、当院の特徴と言えます。

内 容	担当者
① 病気の経過とプロセス	医 師
② 薬の役割と上手なお付き合いの仕方	薬剤師
③ 再発をなるべく減らすために	心理士
④ これからの生活のために	ケア-カ-
⑤ 栄養指導	栄養士

SSTってなに？

病気や障害によって、生活や対人関係で悩みを持つ方が多くいらっしゃいます。そういった問題への対処や工夫を共に考え、スキルを高めることによって、主体的で生き生きとした療養生活を営めるように援助するプログラムです。

東尾張病院でもSSTをやっているの？

全病棟で行っています。第1病棟では、症状を自己管理することや服薬方法の工夫などのテーマを中心にしたプログラムになっています。その他の病棟では、病棟の中で困った出来事やコミュニケーションの仕方など身近に起こった出来事をテーマにして、毎回新しいテーマに挑戦しています。実際に、相手にお話したりお願いしたりする練習としてロールプレイを行っているので、毎日の生活にすぐに活用できます。



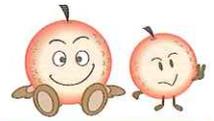
どうしたら心理教育やSSTに参加できるの？

主治医の許可があれば、どなたでも参加できます。お気軽に、病棟師長やスタッフにお問い合わせください。

1病棟	木曜 15時から16時
2病棟	土曜 14時から15時
5病棟	土曜 15時から16時
6病棟	土曜 15時から16時

第1病棟の紹介

急性期閉鎖病棟



第1病棟は、男女混合50床の急性期閉鎖病棟です。病棟に入ると、大きなガラス張りから暖かな光が差し、テラスの向こうには季節の草花が咲き、野菜が実り、閉鎖病棟でありながら目で季節を感じる病棟環境です。

患者さんが急性期期間（入院から3か月まで）に安心して退院していただけるよう、医師、看護師、コメディカルがお互い協同しあい、医療チーム間で連携しています。

病棟では、SST（社会生活に必要な技能訓練）や医師、薬剤師、栄養士、ソーシャルワーカーによる心理社会教育、作業療法士による病棟レクリエーションなど色々な場面から、患者

さんと一緒に考えることを大切にしています。

また、入院患者さんや御家族へのサポートを目的に、家族教室も行っており、安心して入院生活を過ごしていただけるように頑張っており取り組んでいます。



8月6日金に夏祭りを開催しました

当院の夏祭りは、地域住民の皆さん、患者さん及びその御家族、並びに当院の職員や家族等が交流を深め、当院をより身近なものとして受け入れてもらうとともに、職員等が相互に協力する意識を向上させることを目的として開催し、今年度で3回目を迎えました。

会場内には、各種模擬店、子ども向けのゲームコーナー、デイケアでの製作品によるバザーコーナーを設けるとともに各種出し物を行いました。各種出し物は、職員による盆踊りから始まり、東名古屋病院スタッフによるフラダンス、尾張旭市のローカルヒーロー「シュラバスター」によるヒーローショーで締めくくりました。

夏祭り中は、ゲームコーナーで遊ぶお子様連れの地域住民の方や、盆踊りの際に櫓（やぐら）に上がって太鼓をたたき患者さんがいたり、それぞれ皆さん夏祭りを楽しんでいらっしゃいました。各種出し物では、フラダンスが非常に美しく皆さんが見とれてしまい、ヒーローショーは子どもたちに人気となり、ショー終了後に一緒に写真を撮影する御家族の方もいらっしゃいました。

夏祭りの準備には多数の職員が参加したことで職員間の連携も深まり、また、当日は多数の地域住民の皆さんが来院され、精神病院である当院をより身近なものとして感じていただけたのではないのでしょうか。



	月	火	水	木	金
第1診察室	芦澤	木村	吉岡	酒井	菅原
第2診察室 (初診)	菅原(第1) 酒井(第2・5) 青木(淳)(第3) 木村(第4)	金田 (第1・3・5) 近藤 (第2・4)	青木(啓)/東 (隔週)	横山	芦澤
第3診察室	舟橋	青木(淳)	舟橋	芦澤	横山
第4診察室	八木	青木(啓)	青木(淳)	八木	木村
第5診察室	東	菅原	横山	吉岡	青木(啓)
第6診察室			近藤	金田	
午後診			鈴木	東	東

(注1)受付時間は、8:30~11:30です。(注2)家族相談、訪問看護、セカンドオピニオンも行っております。詳細につきましては、お問い合わせください。
(注3)再診の場合は、予約診療も行っております。

病院へのアクセス



名古屋方面から電車・バスで

- 地下鉄東山線藤が丘駅下車、市バス藤丘12系統 東谷山フルーツパーク行き乗車、東尾張病院南下車徒歩約5分
- JR中央線・地下鉄名城線大曽根駅下車
 - ① ゆとりーとライン志段味スポーツランド経由中志段味行き乗車、東尾張病院下車
 - ② 名鉄瀬戸線で印場駅下車徒歩約20分、又は旭前駅下車後タクシーで約8分

名古屋方面から乗用車で

- 瀬戸街道(県道61号線)印場西交差点を北上、4つ目の信号「労災病院西」を左折してすぐ左手

春日井方面から乗用車で

- 竜泉寺街道(県道15号線)吉根東交差点(イオン守山店)を南下し、二つ目の信号を過ぎて約500m行った右側

病院バスの運行経路・時刻表

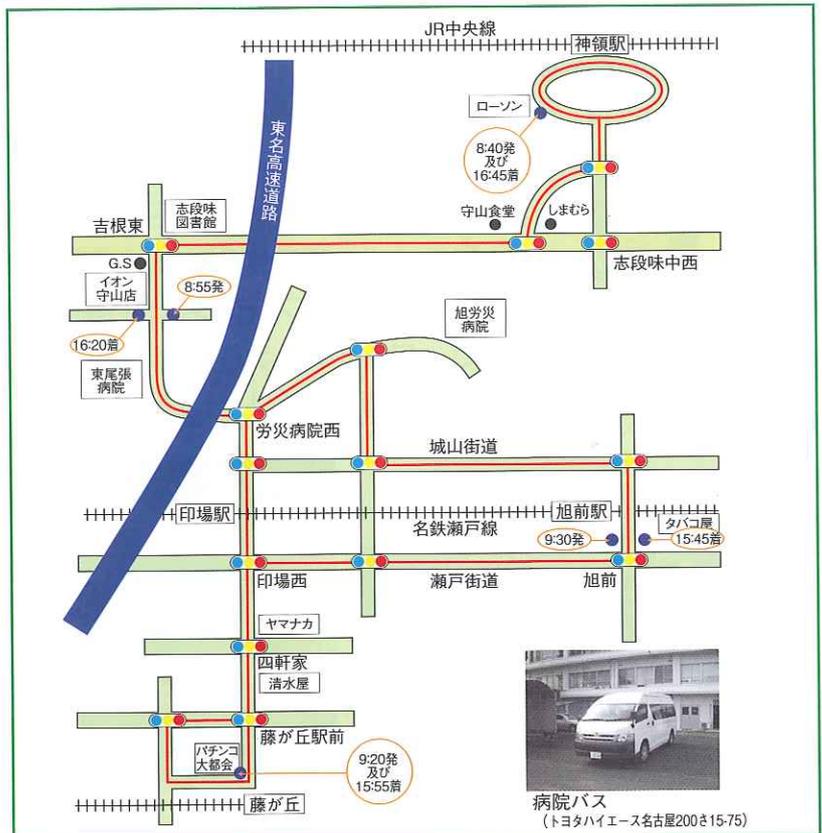
午前	午後
病院発 8:40	病院発 15:40
神領駅 8:50	旭前駅 15:45
守山イオン 8:55	藤が丘 15:55
病院着 9:00	病院着 16:10
病院発 9:05	病院発 16:15
藤が丘 9:20	守山イオン 16:20
旭前駅 9:30	神領駅 16:30
病院着 9:35	病院着 16:45

※土曜、日曜、祝日は運休します。

■病院マイクロバス乗り場案内

- 病院……当院玄関東側の車庫前
- 旭前駅……名鉄瀬戸線旭前駅ロータリー小川歯科前
- 藤が丘……地下鉄藤が丘駅西側のパチンコ店角
- 神領駅……中央線神領駅ロータリーのコンビニ前
- 守山イオン……イオン守山店南東側の高架下

※交通事情により多少遅れることがありますので御了承下さい。



病院バス
(トヨタハイエース名古屋200さ15-75)